

利用者のために

- 1 平成22年現在の統計を主としたが、調査周期のあるものなどについては直近の主要統計や資料を採録した。
- 2 数値は、単位未満を四捨五入することを原則としたので、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 表中、事実のないものは「－」、差引減は「△」、所定単位に達しないものは「0」、不明のものは「…」、発表に差し支えのあるものは「x」として秘匿した。
- 4 資料の出所及び注意事項等は次のとおりである。

項 目	資料の出所・注意事項等	項 目	資料の出所・注意事項等
1 土地 総面積、本県面積 に対する割合 町(字)数 地目別面積	国土交通省国土地理院 「平成23年全国都道府県市区町村別面積調」 市町資料 県地方課 「平成23年度土地に関する概要調書」 地方税法第342条の規定により固定資産税の対象となる土地にかかるもので、平成23年1月1日現在である。従って総面積と合致しない。	1戸当たり世帯人員	販売農家人口／販売農家数
		農業産出額	北陸農政局統計部 「平成18～19年石川農林水産統計年報」 農業産出額は個別農産物の生産量から、中間生産物を控除した生産量に、農家庭先価格を乗じて算出したものである。
2 人口 常住人口 (国調) (昼間人口) (県推計) 年齢階級別人口 外国人登録者数 労働力状態 産業別就業者数 人口動態	県統計情報室「平成22年国勢調査」 県統計情報室「平成17年国勢調査」 県統計情報室「石川県の人口と世帯」 人口密度は、現在の市町面積を基とした。 県統計情報室「平成22年国勢調査」 年齢階級別人口には年齢不詳を含まない。 県国際交流課「外国人登録者数調査」 県統計情報室「平成17年国勢調査」 年齢15歳以上の労働力の状態であり、総数には労働力状態不詳を含む。 県統計情報室「平成17年国勢調査」 総数には分類不能の産業を含む。 県統計情報室「石川県の人口と世帯」 県健康推進課「平成22年人口動態総覧」 1 出生率=1年間の出生数/その年の人口×1000 2 死亡率=1年間の死亡数/その年の人口×1000 3 死産率=1年間の死産数/1年間の出生数(出生数+死産数)×1000 4 婚姻率=1年間の結婚件数/その年の人口×1000 5 離婚率=1年間の離婚件数/その年の人口×1000 6 転入(出)率=1年間(平成21年10月～平成22年9月)の転入(出)数 /期初人口(平成21.10.1)×100 「その年の人口」とは、10月1日現在の日本人の人口である。 合併市町のデータは平成24年1月現在の行政単位に統一した。	主要農作物収穫量	北陸農政局統計部 「平成22年産石川作物統計」 「平成21～22年石川農林水産統計年報」 県生産流通課 「石川県園芸要覧」
		5 畜産 乳牛、肉牛、豚、 採卵鶏	北陸農政局統計部 「畜産統計調査(平成19年2月1日現在)」
		6 林業 林野面積	北陸農政局統計部 「2010年農林業センサス農山村地域調査」 所有形態別の公有林には、独立行政法人等の面積を含む。
		主要林産物生産量 素材 食用きのこ類	県森林管理課 「平成22年版石川県における木材需給と製材工業の動向」、「平成22年特用林産物需給動向」
3 事業所 事業所数 従業者数	県統計情報室 「平成21年経済センサス基礎調査」 1 事業所とは、「生産又はサービスの提供を事業として行う一定の場所」をいう。 2 個人経営の農林漁業は調査対象から除かれている。	7 水産業 漁業経営体 海面漁業漁獲量	北陸農政局統計部 「平成21～22年石川農林水産統計年報」 1 経営体数は海面漁業・養殖業の数である。 2 動力漁船数は1年間に実際操業した船の数を根拠地市町において計上した。 3 漁獲量は属人で、貝類は天然産は殻付き養殖産はむき身である。 4 藻類において、のり養殖は生換算重量で計上した。
		8 商業 店舗数 従業者数 年間商品販売額	県統計情報室 「平成19年商業統計調査」(卸売業・小売業) 「調査の範囲」は日本標準産業分類の「大分類Ⅰ－卸売・小売業」に属する事業所である。
4 農業 農家数 耕地面積	県統計情報室 「2010年農林業センサス」 調査対象は経営耕地面積が30アール以上または調査期日(平成22年2月1日)前1年間の農業生産物販売総額が50万円以上の農家、法人、組織経営体。	9 工業 事業所数 従業者数 製造品出荷額等	県統計情報室 「平成22年工業統計調査」 製造品出荷額等=(製造品出荷額)+(加工賃収入額)+(修理料その他収入額)

項目	資料の出所・注意事項等	項目	資料の出所・注意事項等
10 医療 病院、診療所 歯科診療所 救急告示医療機関 医療関係者 医師、歯科医師 薬剤師 保健師、助産師 看護師	県健康推進課「平成22年度医療施設動態調査」 県医療対策課「救急医療告示機関台帳」 (平成24年1月1日現在) 県健康推進課「平成22年度医師、歯科医師、薬剤師調査の概況」(隔年調査) 県医療対策課「平成22年度保健師等業務従業者届」(隔年調査) 医療関係者数は従業地別である。	国民健康保険 国民年金 民生委員(児童委員)	県医療対策課 「国民健康保険事業状況報告書(事業年報)」 日本年金機構金沢北年金事務所資料 拠出制年金及び基礎年金に係るものを記載した。 県厚生政策課資料
11 教育 学校数 学生・生徒・児童数 教員数 職員数	県統計情報室 「平成23年度学校基本調査」及び当該学校調べ 国公立、私立のすべてを含む。	15 道路・交通 道路 交通	県道路整備課 「平成22年度道路現況調査」 国道は指定区間を含み、県道には県管理有料 道路を含むが独立専用歩道は含まない。 北陸信越運輸局石川運輸支局 「平成22年度自動車保有車両数(年統計)」 自動車保有台数について、被けん引車は貨物 車・普通車を含み、市町計には住所が不明のため 分類できないものを含む。
12 文化・スポーツ・公共施設等 図書館・公民館 博物館等 社会体育施設	県公共図書館協議会 「平成23年度版石川の公共図書館」 図書館は、図書館法により設置されたもので 学校、研究機関に付属するものは含まない。 登録者数は個人数である。 県教育委員会文化財課「県内登録博物館及び博 物館に相当する施設一覧」 博物館法によるものを記載した。 県教育委員会スポーツ健康課 「いしかわのスポーツ」	16 警察・消防 警察 消防	県警察本部警務課等資料 刑法犯の検挙件数は発生地計上方式による。 県消防保安課 「平成23年度消防防災・震災対策現況調査」 ()内の数は、七尾鹿島広域圏事務組合、奥 能登広域圏事務組合、羽咋郡市広域圏事務組合 白山野々市広域圏事務組合、能美広域圏事務組合の 台数、職員数であり、組合並びに本部所在地に おいて外数とし、七尾鹿島広域圏事務組合第1、 第2、第3消防団は広域圏の数値と合算した。
13 環境 公害苦情受理件数 都市公園面積 水道 汚水処理 ごみ処理	県環境政策課 「平成22年度公害苦情件数調査結果について」 市町の新規直接受理件数であり、市町計には 県における直接受理件数を含む。 県公園緑地課 「平成22年度都市公園等整備現況調査」 県水環境創造課「平成22年度水道統計調査」 (給水人口及び給水量) 県水環境創造課「22年度下水道及び下水道類似 施設による普及率一覧」 県地方課「平成22年度公共施設状況調査」 (処理人口及び年間総収集量)	17 財政 普通会計 18 その他 イベント、観光地 郷土芸能、特産品	県地方課 「平成22年度地方財政状況調査」 地方消費税交付金等各種交付金及び地方特例 交付金は譲与税等に算入し、国有提供施設等所 在市町村助成交付金は国県支出金に算入し、交 通安全対策特別交付金は、その他の歳入に算入 した。 市町資料
14 福祉 保護施設 老人福祉施設等 障害者支援施設等 児童福祉施設等 肢体不自由児施設 ・重症心身障害児 施設	県障害保健福祉課資料 生活保護法等によるものを記載した。 県長寿社会課資料 老人福祉法等によるものを記載した。 県障害保健福祉課資料 障害者自立支援法等によるものを記載した。 県少子化対策監室、厚生政策課、障害保健福祉 課資料 児童福祉法等によるものを記載した。 児童養護施設等には児童自立支援施設を含 む。 県障害保健福祉課資料 身体障害者福祉法等によるものを記載した。	欄 外 市町役場所在地 電話、FAX、ホ ームページアド レス、花、木、鳥、 市町長、副市町長 議会議長 基本構想・基本計 画、主要事業 職員数、議員定数 有権者数 中表紙 市町村数の変遷	市町及び県地方課資料 市町三役及び議会議長は平成23年11月11日現 在で記載した。 基本構想・基本計画、主要事業は市町資料 県地方課 「平成23年度地方公務員 定員管理調査」 「選挙人名簿登録者数調」 (平成23年12月2日現在)
			総務省自治行政局市町村課 「全国市町村要覧」